

第112回 高尾山GREEN CLEAN作戦

2020年9月5日(土) 晴れ

今回は、人混みを避けるため集合場所を高尾599ミュージアム前広場に変更、時間も8時30分(通常より1時間前倒し)から開会式、挨拶(入江)、コース説明(槇田)、安全注意(野坂)、体操(有山)を行い、集合写真ののち5班(福田班、槇田班、入江班、野坂班、飯塚班)、サポート(脇本、藤岡、古谷)で班毎に出発(8時45分)。

甲州街道からの参道を蕎麦屋、土産物店を通り、ケーブルカー清滝駅ホームを右手に見て川沿いに車に注意しつつ植物観察しながら6号路との分岐から病院道の急坂を上り、いよいよ登山道へと入る。久しぶりの山道に息を切らず参加者もちらほら見受けられるようになる。道幅が細く左側に急な谷が続く2号路、3号路では下山者もそこそこ来るので、ディスタンスに配慮し、いつもより気持ち山側に避けながら、自然観察も熱心に行われた。葉がほとんど食べられたアケビの小枝にアケビコノハの幼虫(色違い)2体を発見した班があった。

給水もこまめに取りミンミンゼミ、ツクツクボウシなどの合唱を聴きながら11時40分、もみじ台に到着。思い思いに昼食をとり12時10分、班毎にゴミを探しながら山頂経由で下山となる。山頂は珍しくぽっかり穴開き状態となっていた。観光・登山客はちょうど日差しを避けて木陰でのランチタイムをお楽しみ中。お目当ての富士山は雲に隠れて見えず、残念。

ゴミもほとんどなく、蒸し暑さで汗が増す中、時折聞こえるヒグラシの声に癒される。1号路ではヤマドリノ羽、カマキリの抜け殻を見つけた班もあった。また、ある高齢の男性から昔ここにギンランが6株あったが今は1株しか残っていないと残念そうに話してくれた。そこには保護プレートが設置されていた。

14時15分、最後の班が小公園に到着。ゴミを分別、整理体操の後、14時20分解散。他の班はスタッフを残し参加者は既に帰路についていた。台風9号やハリケーン並みの大型で非常に強い台風10号の影響が危ぶまれたが、幸い高尾山は快晴の朝となり雨に会うこともなく全員無事に下山できた。

確認できた花実とはアマジサイ、ノブキ、オオモクゲンジ(実)、オニグルミ(実)、ヤブミョウガ(花実)、ゲンノショウコ(白・赤)、キツネノマゴ、ウバユリ(実)、ハグロソウ、ミズヒキ、ギンミズヒキ、ムクロジ(実)、ニフトコ(花実)、ヌスビトハギ(花実)、フジカンゾウ、シュウブソウ、ハエドクソウ、ミヤマシキミ(実)、ガンクビソウ、キンミズヒキ(花実)、ヤマホトトギス(花実)、ツルギキョウ(蕾)、ツルリンドウ、ネジバナ、クサギ(実)、キブシ(実)、ゴンズイ(実)、ピナンカズラ(花)、キカラスウリ(花)、シラキ(実)、ヤマハギ、サルトリイバラ(実)、シロヨメナ、マンリョウ、アブラチャン(実)、クロモジ(実)、イヌショウマ(実)、シラカシ・ナラガシワ(実)、ギボウシ、オクモミジハグマ、テイカカズラ(実)、アオハダ(実)他多数。

今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により3月から8月までの半年間中止となったため2月以来、7か月ぶりのGC作戦となり、持ち物にマスク、除菌ティッシュ等のコロナ感染症対策用品が加わるなどの対応が求められる中、久しぶりに参加者の笑顔にホッと一安心。やはり人間は群れの動物だと実感した次第です。参加された皆さん、そしてスタッフの方々、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

拾い集めたゴミは、一般紙ゴミ等が20ℓ 1袋、ペットボトルが20ℓ 1袋、携帯ガソリン缶1個でした。

開催場所：カツラ林コース〔599ミュージアム～高尾病院～2号路～3号路～5号路～もみじ台～高尾山頂〕

参加者：30名(一般9名、FIT会員21名)

スタッフ：入江〔代表〕、飯塚、野坂、福田、藤岡、古谷、槇田、脇本

報告者：丹野 修〔写真〕

* 次回の「113回高尾山GREEN CLEAN作戦」は2020年10月3日(土)、

599ミュージアム8:30集合、稲荷山コース〔清滝～稲荷山～5号路～もみじ台～高尾山〕です。





集合写真：人が少ない高尾森林ふれあいセンター前で



上る：山道に息を切らして



観察：山側によってアケビを



自然：アケビコノハの幼虫が2頭



自然：キカラスウリのレース状の花



山頂：ぽっかり穴開き状態



成果：拾い集めたゴミを分別